

一緒に考えよう！未来の公共施設⑦

【義務教育学校「明野五葉学園」の誕生と公共施設の見直し】

令和6年4月1日に本市初の小中一貫の義務教育学校「明野五葉学園」が開校します。開校に伴い、充実した教育環境の整備に取り組むと共に、放課後児童クラブを併設し、安心・安全な子育て環境の整備にも取り組んでいます。

また、公民館運営方法の見直し及び公共施設の機能集約・複合化を実施することで市民のみなさまがより身近に公共施設を利用し、活動できる環境整備に取り組んでいます。

令和6年4月1日 明野五葉学園が開校します



【新設の前期課程体育館】



【児童生徒数（開校時）】 926人（予定）
【構造】 校舎・体育館 鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造、木造）
【延床面積】 17,890㎡

明野中学校敷地内に明野中学校と大村・村田・鳥羽・上野・長讃の5つの小学校を統合した「明野五葉学園」が開校します。

小中一貫の9年間を通した系統性・連続性のある教育を実践します。



【協和中学校区での統合検討】

市内小中学校の児童生徒数が減少し、学校施設が老朽化するなか、市教育委員会では「小中一貫教育及び学校の適正規模・適正配置の基本方針」を策定しています。

これにより、協和中学校区での義務教育学校の整備または小学校の統合による学校の適正配置を検討しています。

今後、保護者や地域住民との意見交換や、協議の場を設け、方向性の検討を進めていきます。

次の課題だね！



放課後児童クラブの併設



● 五葉児童クラブ

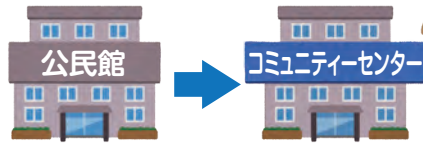
明野五葉学園敷地内（北西部）に放課後児童クラブを併設します。

子どもたちが構内を通り、安全に移動することができます。（定員190名）

公民館運営方法の見直し（令和6年4月～）

● 公民館から「コミュニティセンター」への移行

- ⇒従来の公民館をより使いやすくすることを目的に使用制限を緩和し、「**営利活動**」や「**飲食**」を伴う活動も基本的にも可能となります。
- ⇒施設名称は変更となりますが、従来の公民館活動は、コミュニティセンター移行後も変わりません。



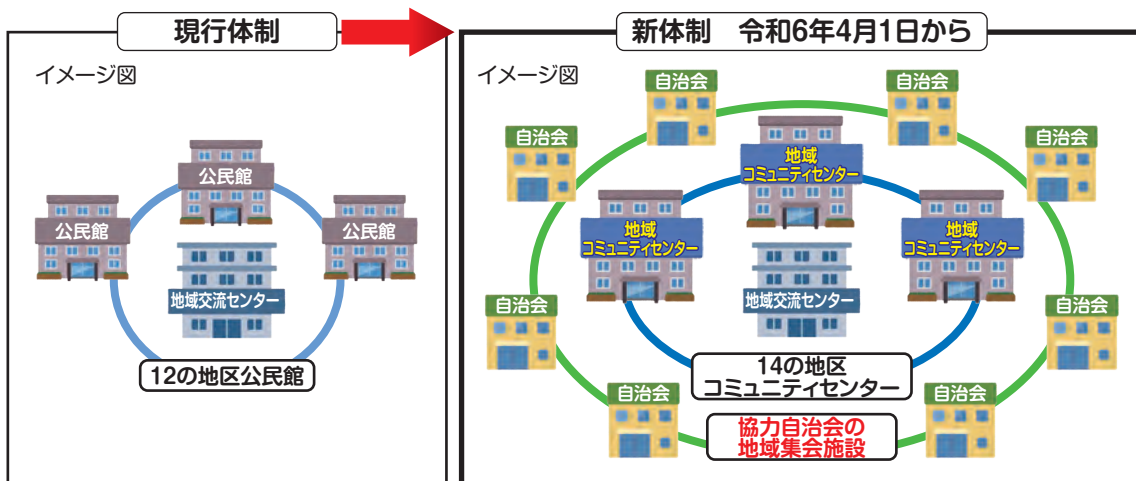
【コミュニティセンターに移行する施設】

下館地区…伊讚・川島・竹島・養蚕・五所・中・河間・大田・嘉田生崎公民館
 関城地区…関本公民館
 明野地区…明野公民館
 協和地区…協和公民館・協和ふれあい健康プラザ^(※)・協和転作促進研修センター^(※)
^(※)現行では公民館の位置付けではありませんが、各施設の地域での役割や機能に注目し、コミュニティセンターへ移行するものです。

● 「地域集会施設^(※)」との連携

^(※)各地区の自治会が管理している児童館や農業集落センターなどをいいます。

- ⇒市民活動団体(従来の公民館等施設使用料減免登録団体)の活動の場を、自治会からご協力いただく「**地域集会施設**」に**拡大**します。地域集会施設の利用については、各自治会のルールに従いご利用ください。
- ⇒市民活動団体が地域集会施設を利用する場合、1団体1日1回3,000円の助成金を市から自治会へお支払いします。



明野地区公共施設の複合化について

● あけの元気館等の機能集約・複合化

- ⇒あけの元気館等複合施設内の「**デイサービスセンター**や**すらぎ**」の用途を**廃止**し、用途廃止後のスペースを集会所に改修します。
- ⇒改修後のスペースに**明野いきがいセンター(明野農村環境改善センター・明野老人福祉センター)**の機能を**集約・複合化**し、明野保健センターと一体的に管理運営します。
- ⇒複合化後の明野いきがいセンターは解体予定です。

【今後のスケジュール】

- 令和6年度 : デイサービスセンターやすらぎの改修設計
- 令和7年度 : デイサービスセンターやすらぎの改修工事
明野いきがいセンターの解体設計
- 令和8年度～ : 機能集約・複合化後の施設の利用開始
明野いきがいセンターの用途廃止
明野いきがいセンターの解体

公共施設の運営方法の見直しや機能集約・複合化を行うことで、既存施設を活かしながら明るい未来が実現できそうだね！

